



平成 23 年 12 月 28 日

各 位

株 式 会 社 ま ん だ ら け  
代表者名 代表取締役社長 古川 益蔵  
コード番号：2652 東証マザーズ  
問い合わせ先 取締役経理部長 川代 浩志  
TEL 03 - 3228 - 0007

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成 23 年 9 月期 決算短信 (非連結)」の一部訂正について

平成 23 年 11 月 14 日付で開示いたしました「平成 23 年 9 月期 決算短信 (非連結)」の記載内容について、一部訂正がありましたので、添付のとおりお知らせいたします。

なお、修正箇所には「\_\_\_\_\_」を付して表示しております。

#### 【訂正箇所】

サマリー情報

(3) キャッシュ・フローの状況

#### 1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

② キャッシュフローの状況

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

#### 4. 財務諸表

(1) 貸借対照表

(4) キャッシュ・フロー計算書

以上

サマリー情報

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
23年9月期	百万円 487	百万円 △160	百万円 △170	百万円 889
22年9月期	284	11	265	733

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
23年9月期	百万円 535	百万円 △159	百万円 △220	百万円 889
22年9月期	284	11	265	733

1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

(訂正前)

① 資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末における総資産は、前事業年度末から199百万円増加して9,276百万円となりました。

流動資産につきましては、前事業年度末から244百万円増加して5,246百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加152百万円によるものであります。

固定資産につきましては、前事業年度末から45百万円減少して4,029百万円となりました。当事業年度におきましては福岡店の移転に伴う差入保証金の減少があり、投資等が404百万円（対前年比43百万円減）となったことが主な要因であります。

流動負債につきましては、前事業年度末から69百万円減少して1,022百万円となりました。

固定負債につきましては、前事業年度末から15百万円増加して4,977百万円となりました。これらは主に、りそな銀行での新規借入実行により長期借入金 $\underline{3,752}$ 百万円（対前年比32百万円増）となったことによるものであります。

純資産は、当期純利益 $\underline{251}$ 百万円の確保による利益剰余金の増加があり、前事業年度末から253百万円増加して3,275百万円となりました。

② キャッシュフローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末と比較して155百万円増加し、当事業年度末残高は889百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローは以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、 $\underline{487}$ 百万円となりました。これは主に、税引前当期純利益498百万円、減価償却費187百万円が、支出におけるたな卸資産の増加136百万円、利息の支払額99百万円を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に用いた資金は、160百万円となりました。これは主に、福岡店の移転に伴う固定資産の取得による支出が188百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に用いた資金は、170百万円となりました。これは主に、短期および長期借入金の返済による支出616百万円、社債の償還による支出98百万円が、長期借入による収入550百万円を下回ることによるものであります。

(訂正後)

① 資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末における総資産は、前事業年度末から199百万円増加して9,276百万円となりました。

流動資産につきましては、前事業年度末から244百万円増加して5,246百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加152百万円によるものであります。

固定資産につきましては、前事業年度末から45百万円減少して4,029百万円となりました。当事業年度におきましては福岡店の移転に伴う差入保証金の減少があり、投資等が404百万円（対前年比43百万円減）となったことが主な要因であります。

流動負債につきましては、前事業年度末から378百万円増加して1,470百万円となりました。

固定負債につきましては、前事業年度末から432百万円減少して4,529百万円となりました。これらは主に、りそな銀行での新規の長期借入実行をはじめとした短期借入から長期借入への借り換えによって1年以内返済予定の長期借入金が855百万円（前年比502百万円増）になったことによるものであります。

純資産は、当期純利益259百万円の確保による利益剰余金の増加があり、前事業年度末から253百万円増加して3,275百万円となりました。

② キャッシュフローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末と比較して155百万円増加し、当事業年度末残高は889百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローは以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、535百万円となりました。これは主に、税引前当期純利益498百万円、減価償却費187百万円が、支出におけるたな卸資産の増加136百万円、利息の支払額99百万円を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に用いた資金は、159百万円となりました。これは主に、福岡店の移転に伴う固定資産の取得による支出が188百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に用いた資金は、220百万円となりました。これは主に、短期および長期借入金の返済による支出616百万円、社債の償還による支出96百万円が、長期借入による収入500百万円を下回ることによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

(訂正前)

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期
自己資本比率	30.0	30.9	32.7	33.3	35.3
時価ベースの自己資本比率	18.2	13.3	12.3	12.5	11.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	15.8	19.0	<u>10.8</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	2.6	2.9	<u>4.9</u>

(訂正後)

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期
自己資本比率	30.0	30.9	32.7	33.3	35.3
時価ベースの自己資本比率	18.2	13.3	12.3	12.5	11.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	15.8	19.0	<u>9.7</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	2.6	2.9	<u>5.4</u>

#### 4. 財務諸表

##### (1) 貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年9月30日)	当事業年度 (平成23年9月30日)
差入保証金	320,571	254,870
貸倒引当金	△17,425	△17,125
投資その他の資産合計	447,217	404,171
固定資産合計	4,075,042	4,029,802
資産合計	9,077,064	9,276,308
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,684	30,811
短期借入金	203,338	—
1年内返済予定の長期借入金	※1 352,882	※1 456,970
1年内償還予定の社債	※1 96,000	※1 89,000
リース債務	3,215	4,076
未払金	51,985	79,127
未払費用	52,610	51,655
未払法人税等	166,201	172,411
未払事業所税	12,777	13,550
未払消費税等	36,288	15,054
未払配当金	607	607
前受金	3,106	3,536
預り金	36,957	50,763
賞与引当金	38,359	55,027
返品調整引当金	7,543	—
流動負債合計	1,092,558	1,022,591
固定負債		
社債	※1 1,036,000	※1 945,000
長期借入金	※1 3,720,066	※1 3,752,843
リース債務	10,133	6,057
退職給付引当金	196,334	232,596
資産除去債務	—	41,347
固定負債合計	4,962,534	4,977,843
負債合計	6,055,092	6,000,435

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年9月30日)	当事業年度 (平成23年9月30日)
差入保証金	320,571	254,870
貸倒引当金	△17,425	△17,125
投資その他の資産合計	447,217	404,171
固定資産合計	4,075,042	4,029,802
資産合計	9,077,064	9,276,308
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,684	30,811
短期借入金	203,338	—
1年内返済予定の長期借入金	※1 352,882	※1 855,520
1年内償還予定の社債	※1 96,000	※1 91,000
リース債務	3,215	4,076
未払金	51,985	95,927
未払費用	52,610	82,605
未払法人税等	166,201	172,411
未払事業所税	12,777	13,550
未払消費税等	36,288	15,054
未払配当金	607	607
前受金	3,106	3,536
預り金	36,957	50,763
賞与引当金	38,359	55,027
返品調整引当金	7,543	—
流動負債合計	1,092,558	1,470,891
固定負債		
社債	※1 1,036,000	※1 945,000
長期借入金	※1 3,720,066	※1 3,304,543
リース債務	10,133	6,057
退職給付引当金	196,334	232,596
資産除去債務	—	41,347
固定負債合計	4,962,534	4,529,543
負債合計	6,055,092	6,000,435

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	450,881	498,474
減価償却費	167,783	<u>187,435</u>
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	25,792
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,361	△300
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,839	16,667
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	7,543	△7,543
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	39,853	36,261
受取利息及び受取配当金	△183	△202
支払利息	103,238	100,113
為替差損益 (△は益)	430	<u>100</u>
有形固定資産除却損	2,443	22,911
売上債権の増減額 (△は増加)	△54,882	56,164
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△76,702	△136,451
仕入債務の増減額 (△は減少)	△13,894	126
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△28,757	<u>85,956</u>
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	13,936	<u>△1,780</u>
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△85,367	<u>△2,341</u>
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22,809	△21,234
小計	486,310	<u>860,150</u>
利息及び配当金の受取額	174	202
利息の支払額	△99,239	△99,089
法人税等の支払額	△102,470	<u>△273,286</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	284,775	<u>487,976</u>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
定期預金の払戻による収入	—	6,000
有形固定資産の取得による支出	△19,739	△188,196
無形固定資産の取得による支出	△4,500	—
資産除去債務の履行による支出	—	<u>△41,347</u>
投資有価証券の売却による収入	40,459	—
敷金の差入による支出	△1,740	△764
敷金の回収による収入	—	<u>66,000</u>
その他の収入	50	465
その他の支出	△50	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,480	<u>△160,892</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,980,000	—
短期借入金の返済による支出	△4,488,329	△203,338
長期借入れによる収入	3,300,000	550,000
長期借入金の返済による支出	△419,752	△413,135
社債の発行による収入	100,000	—
社債の償還による支出	△198,500	△98,000
リース債務の返済による支出	△2,354	△860
自己株式の取得による支出	△70	0
配当金の支払額	△5,521	△5,521
財務活動によるキャッシュ・フロー	265,472	△170,855
現金及び現金同等物に係る換算差額	△430	△235
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	561,297	155,992
現金及び現金同等物の期首残高	171,993	733,290
現金及び現金同等物の期末残高	※ 733,290	※ 889,283

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	450,881	498,474
減価償却費	167,783	<u>187,506</u>
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	25,792
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,361	△300
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,839	16,667
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	7,543	△7,543
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	39,853	36,261
受取利息及び受取配当金	△183	△202
支払利息	103,238	100,113
為替差損益 (△は益)	430	<u>△100</u>
有形固定資産除却損	2,443	22,911
売上債権の増減額 (△は増加)	△54,882	56,164
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△76,702	△136,451
仕入債務の増減額 (△は減少)	△13,894	126
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△28,757	<u>6,617</u>
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	13,936	<u>△166</u>
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△85,367	<u>85,633</u>
<u>その他の固定負債の増減額 (△は減少)</u>	<u>—</u>	<u>20,481</u>
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22,809	△21,234
小計	<u>486,310</u>	<u>890,750</u>
利息及び配当金の受取額	174	202
利息の支払額	△99,239	△99,089
法人税等の支払額	△102,470	<u>△255,979</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>284,775</u>	<u>535,883</u>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
定期預金の払戻による収入	—	6,000
有形固定資産の取得による支出	△19,739	△188,196
無形固定資産の取得による支出	△4,500	—
資産除去債務の履行による支出	—	<u>△39,485</u>
投資有価証券の売却による収入	40,459	—
敷金の差入による支出	△1,740	△764
敷金の回収による収入	—	<u>66,465</u>
その他の収入	50	<u>—</u>
その他の支出	△50	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>11,480</u>	<u>△159,031</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,980,000	—
短期借入金の返済による支出	△4,488,329	△203,338
長期借入れによる収入	3,300,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△419,752	△412,885
社債の発行による収入	100,000	—
社債の償還による支出	△198,500	△96,000
リース債務の返済による支出	△2,354	△3,215
自己株式の取得による支出	△70	—
配当金の支払額	△5,521	△5,521
財務活動によるキャッシュ・フロー	265,472	△220,959
現金及び現金同等物に係る換算差額	△430	100
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	561,297	155,992
現金及び現金同等物の期首残高	171,993	733,290
現金及び現金同等物の期末残高	※ 733,290	※ 889,283